

# 令和7年度 祖父江小学校学校運営協議会 第2回会議【報告】

令和7年10月28日(火) 9:30～11:45 校長室  
(出席者12名、欠席者0名)

## 1 会長あいさつ

- ・ 11月下旬に一宮・稲沢合同で社会教育研修会がある。学校を核としたまちづくりの事例として祖父江小学校区まちづくり推進協議会が関わっている地域学校協働活動について発表する。

## 2 授業参観(8学級)(9:40～10:10)

## 3 前期の取組の報告

### (1) 1学期教育活動に関するアンケートについて

- ・ 本年度、設問項目を減らした意図は何か。  
→ 学校要覧に掲載したことを設問としたことで、19項目から10項目に減少した。また、保護者の方が評価しやすくするために、いくつかの設問の主語を「学校は、・・・」から「お子さんは、・・・」とした。
- ・ 設問6「正しい姿勢や生活リズムを意識して生活していますか」や設問9「困ったことがあったとき、担任の先生などに相談したり、教育相談などで話したりしていますか」は、他と比べて評価が低かった。家庭への協働の呼びかけが難しい。担任以外の先生や親、友達などを含めて、誰かに話ができる児童を育成したい。
- ・ 設問項目の中には、学校と家庭がともに取り組むことで成果が見込めるものがある。家庭の協力が必要であることを積極的に発信してみてもどうか。
- ・ 保護者から寄せられた声で、学校として改善できることについては、誠実に対処するとよい。

### (2) 教育活動について

- ・ 5年計画の現職教育の取組について、1・2年目は国語科学習の説明的文章の読み取りや言語表出を中心に行っているが、来年度3年目は、他教科の学習にもそうした取組を生かしていけるとよいと思う。
- ・ 運動会や本日参観した授業でも、迷ったり困ったりしている級友に世話をする姿が多く見られ、感心した。→ 国語科学習で身に付けていくことを、他教科等の学習に生かしていくことが、子どもたちの力量向上につながると考えている。
- ・ 先程参観した授業で、先生の問いかけが児童に伝わっていない様子が見られた。  
→ 発問の仕方は最も大切である。研修を重ねていきたい。
- ・ 授業で発問や説明をする際に、「間」を大切にすることができるとよい。
- ・ 運動会の大玉送りを参観していて、短い時間であったので何をしているのかが分からなかったがどうか。  
→ 運営委員の児童が中心となって今年の課題をふまえて見直しをして、競技のやり方を決めていった。学校としては、その過程に教育的な価値があるとみている。

### (3) 教育環境について

- ・ 10月25日(土)朝に行われていた危険樹木の剪定時にチェーンソーの音が大きく、すぐ隣の祖父江保育園の運動会と重なる時間があった。事前に調整を図っておきたい。
- ・ 危険樹木として対処が必要なものは他にないか?  
→ 今回の樹木を含めて時間とともに空洞化してくると聞いている。剪定業者に診てもらうことを今後も続けていきたい。

## 4 地域学校協働活動について

- ・ 本年度も地域や家庭との連携活動として、地域学校協働活動を行っている。今後に予定している活動にも、まちづくり推進協議会、PTA、親児の会、体育振興会、地域の方にお世話になり、学校としてもありがたい。

## 5 その他

- ・ 地区運動会の競技内容の見直しを行ったり、地域へのビラ配りをしてもらったりして当日を迎えた。大きなけがもなく無事にでき、参加者の笑顔がたくさん見られて、体育振興会として大変うれしく思った。

## 6 校長あいさつ

- ・ 小学校運動会や地区運動会に準備から参画していただき、ありがたく思っている。子どもたちの成長をみていただく機会、本校の課題を共有していただく場として捉えている。また、学校として地域にできることを意識していきたい。

## 7 今後の予定

- ・ 第3回 令和8年2月26日(木) …令和8年度の学校経営方針『学校要覧』について